

第4期

運用報告書(全体版)

米国ヘルスケア関連株ファンド

【2025年4月21日決算】

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

皆様の「米国ヘルスケア関連株ファンド」は、2025年4月21日に第4期決算を迎えましたので、期中の運用状況ならびに決算のご報告を申し上げます。

今後とも、一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

SBI 岡三アセットマネジメント

〒104-0031 東京都中央区京橋2-2-1

ホームページ <https://www.sbiokasan-am.co.jp>

■口座残高など、お客さまのお取引内容についてのお問い合わせ
お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ
03-3516-1300 (受付時間：営業日の9:00～17:00)

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2023年4月28日から2045年4月21日までです。	
運用方針	米国ヘルスケア関連株マザーファンド（以下、「マザーファンド」といいます。）を通じて、米国の上場株式の中から、ヘルスケア関連企業の株式（これに準ずるものを含みます。）に投資し、投資信託財産の成長を目標して運用を行います。 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
主要投資対象	当ファンド	マザーファンドの受益証券を主要投資対象とします。
	米国ヘルスケア関連株マザーファンド	米国の上場株式を主要投資対象とします。また、同様の運用方針を採る上場投資信託証券（ETF）に投資を行うことがあります。
投資制限	当ファンド	マザーファンドの受益証券への投資割合には、制限を設けません。
	米国ヘルスケア関連株マザーファンド	株式（新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。）への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎年4月21日および10月21日（それぞれ休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、原則として、以下の方針に基づき、収益分配を行います。 分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。繰越分を含めた経費控除後の配当等収益には、マザーファンドの配当等収益のうち、投資信託財産に帰属すべき配当等収益を含むものとします。 分配金額は、分配対象収益の範囲内で、委託会社が基準価額水準等を勘案して決定します。 委託会社の判断により、収益分配を行わないことがあります。	

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	標準価額		S&P500ヘルスケアセクター トータルリターン指数〔円換算後〕 (参考指数)		株式 組入比率	投資信託 組入比率	純資産 総額
		税金 分配	み 騰落 率	期 騰落 率	中 騰落 率			
(設定日)	円	円	%	ポイント	%	%	%	百万円
2023年4月28日	10,000	—	—	704,605.01	—	—	—	10
1期(2023年10月23日)	10,041	0	0.4	768,075.33	9.0	—	94.9	55
2期(2024年4月22日)	11,410	0	13.6	868,033.26	13.0	—	97.0	68
3期(2024年10月21日)	11,783	0	3.3	931,114.77	7.3	—	95.9	50
4期(2025年4月21日)	9,793	0	△16.9	785,196.94	△15.7	—	95.4	38

(注) 基準価額および分配金(税引前)は1万口当たり、基準価額の騰落率は分配金(税引前)込み。

(注) 設定日の基準価額および純資産総額は当初設定元本。

(注) S&P500ヘルスケアセクター トータルリターン指数〔円換算後〕は当ファンドの参考指数であり、ベンチマークではありません。

S&P500ヘルスケアセクター トータルリターン指数〔円換算後〕は、当該日前営業日の現地終値に為替レート(対顧客電信売買相場の当日(東京)の仲値)を乗じて当社が算出しております。(以下同じ。)

(注) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、株式組入比率および投資信託組入比率は実質比率を記載しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

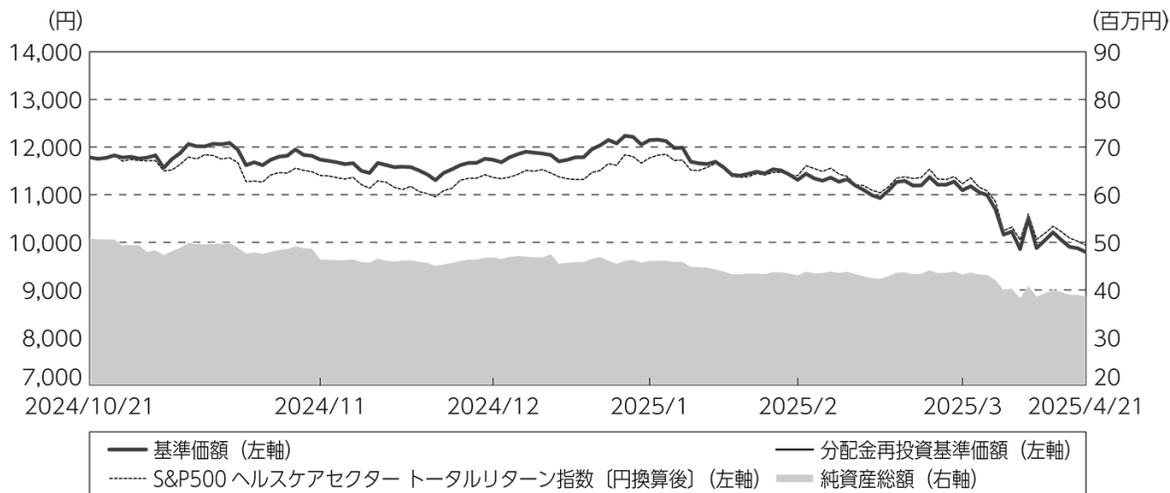
年月日	基準 価額	標準 騰落率		S&P500ヘルスケアセクター トータルリターン指数〔円換算後〕 (参考指数)		株式 組入比率	投資信託 組入比率
		騰落率	騰落率	騰落率	騰落率		
(期首)	円	%	ポイント	%	%	%	
2024年10月21日	11,783	—	931,114.77	—	—	95.9	
10月末	11,826	0.4	925,734.77	△0.6	—	96.0	
11月末	11,736	△0.4	901,102.62	△3.2	—	96.4	
12月末	11,733	△0.4	897,858.15	△3.6	—	95.4	
2025年1月末	12,145	3.1	930,284.78	△0.1	—	96.7	
2月末	11,311	△4.0	900,766.44	△3.3	—	96.2	
3月末	11,093	△5.9	887,401.20	△4.7	—	93.7	
(期末)							
2025年4月21日	9,793	△16.9	785,196.94	△15.7	—	95.4	

(注) 騰落率は期首比。

運用経過

期中の基準価額等の推移

(2024年10月22日～2025年4月21日)



期首：11,783円

期末：9,793円 (既払分配金(税引前)：0円)

騰落率：△ 16.9% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 参考指数は、S&P500ヘルスケアセクター トータルリターン指数〔円換算後〕です。
- (注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、期首(2024年10月21日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドの主要投資対象である「米国ヘルスケア関連株マザーファンド(以下、マザーファンドといいます。)」における主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。なお、内容についてはマザーファンドと同様の運用方針を採る上場投資信託証券(ETF)についてです。

(主なプラス要因)

- ・個別銘柄では、ヘルスケア・ディストリビューターのマクesson、センコラやバイオ医薬品のギリアド・サイエンシズなどがプラスに寄与しました。

(主なマイナス要因)

- ・為替市場での米ドル安円高の進行がマイナスに影響しました。
- ・個別銘柄では、バイオ医薬品のモデルナ、リジェネロン・ファーマシューティカルズやライフサイエンス・ツール/サービスのチャールズリバー・ラボラトリーズなどがマイナスに影響しました。

投資環境

(2024年10月22日～2025年4月21日)

米国株式市場は下落しました。2025年2月にかけては、2024年11月の大統領選挙でトランプ氏が勝利し、共和党が上下院で多数派を占めたことで、新政権への政策期待が高まり株価が上昇しました。しかしその後は、トランプ政権の不法移民対策や関税政策などによる物価上昇や景気悪化への懸念が強まり、株価は下落に転じました。2025年4月上旬には、発表された相互関税が市場の想定を大きく上回ったことで株価は急落しました。その後は、一部相互関税の適用延期を受けて反発したものの、投資家の慎重姿勢は続き、戻り一巡後は上値の重い展開となりました。

ヘルスケア関連株は下落しました。厚生長官にワクチンや肥満治療薬に懐疑的なロバート・ケネディ・ジュニア氏が指名されたことや、医薬品価格の引き下げを目指す大統領令などが懸念材料となりました。景気や関税の影響を受けにくく、業績見通しが改善したヘルスケア・ディストリビューターなど上昇する銘柄もありましたが、ライフサイエンス・ツール/サービス、ヘルスケア用品などは大きく下落しました。

為替市場では、米国の景気悪化懸念や日銀の追加利上げ観測を背景に米ドル安円高が進行しました。

当ファンドのポートフォリオ

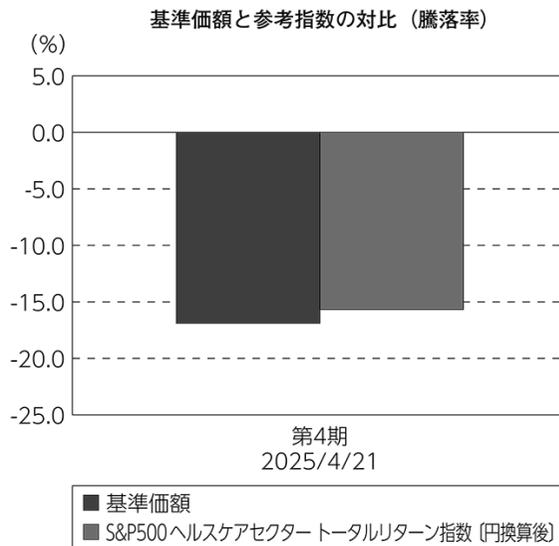
(2024年10月22日～2025年4月21日)

当ファンドの運用は「米国ヘルスケア関連株マザーファンド」を通じて行いました。マザーファンドでは、原則としてS&P500種指数構成銘柄のうち、ヘルスケアセクターに属する構成銘柄全てに等金額で投資するとの基本方針に則り、運用しました。資金フローに対応しつつ組入比率を高位で維持し、ポートフォリオに関しては、ファンドの規模と売買コスト等の影響を踏まえ、同様の運用方針を採るETFを組み入れました。

分配金

(2024年10月22日～2025年4月21日)

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。右記のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

(注) 参考指数は、S&P500ヘルスケアセクター トータルリターン指数 [円換算後] です。

分配金

(2024年10月22日～2025年4月21日)

当期の分配金につきましては、分配方針に則り、基準価額水準等を勘案して、以下のとおりいたしました。なお、収益分配に充てなかった留保益につきましては、運用の基本方針と同一の運用を行います。

(単位：円、1万口当たり・税引前)

項 目	第 4 期
	2024年10月22日～ 2025年4月21日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	1,091

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税引前)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

米国株式市場は、不安定な展開が続くと想定します。関税引き上げなどトランプ政権の政策の不透明感から、市場の変動率は高止まりすると予想されます。加えて、景気やインフレ再燃への懸念も強まっており、個人消費関連指標や消費者物価指数(CPI)への注目が高まると考えられます。2025年後半以降は、米連邦準備制度理事会(FRB)による利下げ期待が、株価の下支え要因になると見えています。

当ファンドについては、マザーファンドを通じて、原則としてS&P500種指数構成銘柄のうち、ヘルスケアセクターに属する構成銘柄全てに等金額で投資を行います。マザーファンドでは、同様の運用方針を採るETFの組入れを継続しつつ、今後ファンドの規模が拡大し個別銘柄でのポートフォリオ構築がコスト面で優位性があると判断でき次第、個別銘柄の組入れも順次進める予定です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2024年10月22日～2025年4月21日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	27	0.236	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(16)	(0.137)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	(10)	(0.082)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(2)	(0.016)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	3	0.025	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
（ 投 資 信 託 証 券 ）	(3)	(0.025)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税	0	0.000	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
（ 投 資 信 託 証 券 ）	(0)	(0.000)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用	5	0.041	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(3)	(0.022)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(1)	(0.006)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	(2)	(0.013)	その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	35	0.302	
期中の平均基準価額は、11,640円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

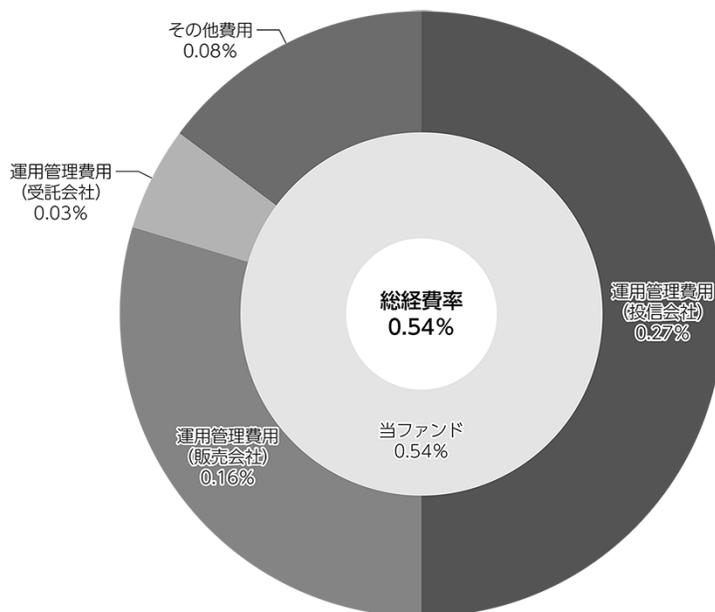
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.54%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2024年10月22日～2025年4月21日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
米国ヘルスケア関連株マザーファンド	千口 4,780	千円 5,438	千口 8,478	千円 9,915

(注) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2024年10月22日～2025年4月21日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2024年10月22日～2025年4月21日)

期首残高 (元本)	当期設定 元本	当期解約 元本	期末残高 (元本)	取引の理由
百万円 10	百万円 -	百万円 -	百万円 10	当初設定時における取得

(注) 単位未満は切捨て。

○組入資産の明細

(2025年4月21日現在)

親投資信託残高

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
米国ヘルスケア関連株マザーファンド	千口 43,147	千口 39,449	千円 38,628

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2025年4月21日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
米国ヘルスケア関連株マザーファンド	千円 38,628	% 99.7
コール・ローン等、その他	130	0.3
投資信託財産総額	38,758	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) 米国ヘルスケア関連株マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産 (37,418千円) の投資信託財産総額 (38,629千円) に対する比率は96.9%です。

(注) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、邦貨換算レートは1米ドル＝141.24円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年4月21日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	38,758,428
コール・ローン等	129,455
米国ヘルスケア関連株マザーファンド(評価額)	38,628,972
未収利息	1
(B) 負債	109,910
未払信託報酬	106,991
その他未払費用	2,919
(C) 純資産総額(A-B)	38,648,518
元本	39,466,079
次期繰越損益金	△ 817,561
(D) 受益権総口数	39,466,079口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,793円

(注) 純資産総額が元本総額を下回っており、その差額は817,561円です。

(注) 計算期間末における1口当たりの純資産額は、0.9793円です。

(注) 当ファンドの期首元本額は43,079,484円、期中追加設定元本額は9,433,678円、期中一部解約元本額は13,047,083円です。

○損益の状況 (2024年10月22日～2025年4月21日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	274
受取利息	274
(B) 有価証券売買損益	△7,526,446
売買益	241,110
売買損	△7,767,556
(C) 信託報酬等	△ 109,910
(D) 当期損益金(A+B+C)	△7,636,082
(E) 前期繰越損益金	2,674,156
(F) 追加信託差損益金	4,144,365
(配当等相当額)	(1,578,885)
(売買損益相当額)	(2,565,480)
(G) 計(D+E+F)	△ 817,561
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	△ 817,561
追加信託差損益金	4,144,365
(配当等相当額)	(1,584,779)
(売買損益相当額)	(2,559,586)
分配準備積立金	2,721,664
繰越損益金	△7,683,590

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 収益分配金

決算期	第4期
(a) 配当等収益(費用控除後)	47,508円
(b) 有価証券等損益額(費用控除後、繰越欠損金補填後)	0円
(c) 信託約款に規定する収益調整金	1,584,779円
(d) 信託約款に規定する分配準備積立金	2,674,156円
分配対象収益(a+b+c+d)	4,306,443円
分配対象収益(1万口当たり)	1,091円
分配金額	0円
分配金額(1万口当たり)	0円

〈お知らせ〉

・投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、投資信託約款の記載変更を行いました。(実施日：2025年4月1日)
 2023年11月に「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正が行われ、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更されました。本件により、デジタル化の推進を通じて顧客の利便性向上を図るとともに、ペーパーレス化による地球環境の保全など、サステナビリティへの貢献に繋がるものと捉えております。今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、電磁的方法での情報提供を進めてまいります。

米国ヘルスケア関連株マザーファンド
第2期 運用状況のご報告
決算日：2025年4月21日

当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	米国の上場株式の中から、ヘルスケア関連企業の株式（これに準ずるものを含みます。）に投資し、投資信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	米国の上場株式を主要投資対象とします。また、同様の運用方針を採る上場投資信託証券（ETF）に投資を行うことがあります。
投資制限	株式（新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。）への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額		S&P500ヘルスケアセクター トータルリターン指数 [円換算後] (参考指数)		株組入比率	投資信託 組入比率	純資産 総額
	期騰落	中率	期騰落	中率			
(設定日) 2023年4月28日	円	%	ポイント	%	%	%	百万円
	10,000	—	704,605.01	—	—	—	9
1期(2024年4月22日)	11,359	13.6	868,033.26	23.2	—	97.1	68
2期(2025年4月21日)	9,792	△13.8	785,196.94	△9.5	—	95.5	38

(注) 基準価額は1万口当たり。

(注) 設定日の基準価額および純資産総額は当初設定元本。

(注) S&P500ヘルスケアセクター トータルリターン指数 [円換算後] は当ファンドの参考指数であり、ベンチマークではありません。
S&P500ヘルスケアセクター トータルリターン指数 [円換算後] は、当該日前営業日の現地終値に為替レート（対顧客電信売買相場の当日（東京）の仲値）を乗じて当社が算出しております。（以下同じ。）

○当期中の基準価額と市況等の推移

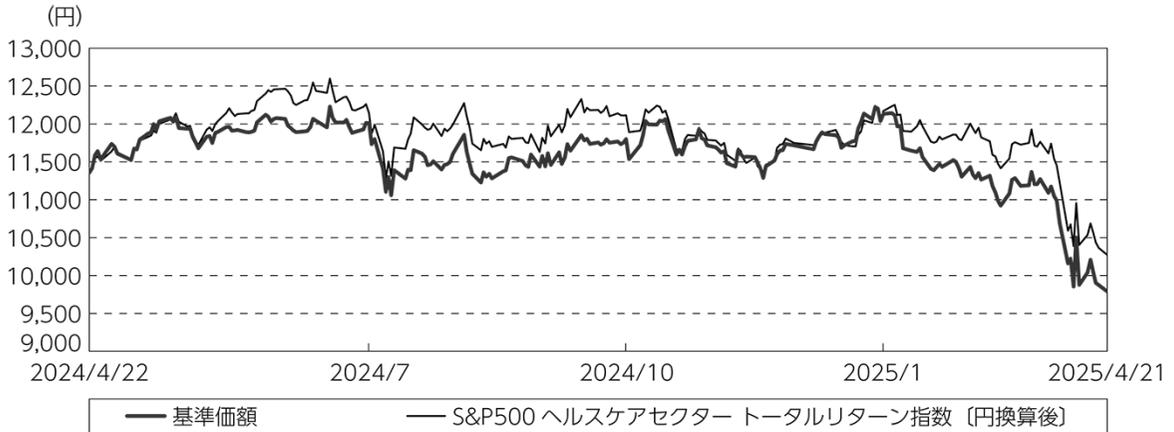
年 月 日	基 準 価 額		S&P500ヘルスケアセクター トータルリターン指数 [円換算後] (参考指数)		株 組 入 比	式 率	投 資 信 託 組 入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率			
(期 首) 2024年 4 月22日	円 11,359	% —	ポイント 868,033.26	% —	% —	% —	% 97.1
4 月末	11,737	3.3	889,312.34	2.5	—	—	97.2
5 月末	11,679	2.8	895,949.35	3.2	—	—	95.9
6 月末	12,077	6.3	951,992.96	9.7	—	—	94.1
7 月末	12,013	5.8	928,039.48	6.9	—	—	95.0
8 月末	11,603	2.1	916,208.97	5.5	—	—	94.7
9 月末	11,437	0.7	888,909.59	2.4	—	—	96.4
10 月末	11,801	3.9	925,734.77	6.6	—	—	96.0
11 月末	11,717	3.2	901,102.62	3.8	—	—	96.5
12 月末	11,718	3.2	897,858.15	3.4	—	—	95.7
2025年 1 月末	12,134	6.8	930,284.78	7.2	—	—	96.7
2 月末	11,303	△ 0.5	900,766.44	3.8	—	—	96.2
3 月末	11,090	△ 2.4	887,401.20	2.2	—	—	93.8
(期 末) 2025年 4 月21日	9,792	△13.8	785,196.94	△9.5	—	—	95.5

(注) 騰落率は期首比。

運用経過

期中の基準価額等の推移

(2024年4月23日～2025年4月21日)



(注) 参考指数は、S&P500ヘルスケアセクター トータルリターン指数 [円換算後] です。

(注) 参考指数は、期首 (2024年4月22日) の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドにおける主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。なお、内容については同様の運用方針を採る上場投資信託証券 (ETF) についてです。

(主なプラス要因)

- ・ 個別銘柄では、バイオ医薬品のギリアド・サイエンシズ、ヘルスケア機器のインシュレットやボストン・サイエンティフィックなどがプラスに寄与しました。

(主なマイナス要因)

- ・ 為替市場での米ドル安円高の進行がマイナスに影響しました。
- ・ 個別銘柄では、バイオ医薬品のモデルナ、ライフサイエンス・ツール/サービスのチャールズリバー・ラボラトリーズ、ヘルスケア機器のデクスコムなどがマイナスに影響しました。

投資環境

(2024年4月23日～2025年4月21日)

米国株式市場は、2025年2月まで堅調に推移した後、4月にかけて大きく下落しました。上昇局面では、生成A I (人工知能) 市場の拡大による半導体関連株の上昇や、米連邦準備制度理事会 (F R B) の利下げに加え、大統領選挙でトランプ氏が勝利し共和党が上下院で多数派を占めたことで新政権への政策期待が高まり、株価の押し上げ要因となりました。しかしその後は、トランプ政権による不法移民対策や関税政策を背景に物価上昇や景気悪化への懸念が強まり、株価は下落に転じました。4月上旬には、発表された相互関税が市場の想定を大きく上回ったことで株価は急落しました。その後は、一部相互関税の適用延期を受けて反発したものの、投資家の慎重姿勢は続き、戻り一巡後は上値の重い展開となりました。

ヘルスケア関連株も一時上昇しましたが、期末にかけて下落しました。厚生長官にワクチンや肥満治療薬に懐疑的なロバート・ケネディ・ジュニア氏が指名されたことや、医薬品価格の引き下げを目指す大統領令などが懸念材料となりました。景気や関税の影響を受けにくく、業績見通しが改善したヘルスケア・ディストリビューターやヘルスケア施設など上昇する銘柄も見られましたが、ライフサイエンス・ツール/サービス、ヘルスケア用品などは大きく下落しました。

為替市場では米ドル安円高が進行しました。2024年7月から9月にかけて、米国の利下げや日本の利上げ観測が強まるなか、投資家の円売りポジションの縮小が加速し、160円台から140円近辺へと大幅に円高が進行しました。その後は、米景気見通しの改善やトランプ政権への期待などから150円台後半へと持ち直す場面がありましたが、2025年に入ると、米国の景気悪化懸念や日銀の追加利上げ観測を背景に再度米ドル安円高が進行しました。

当ファンドのポートフォリオ

(2024年4月23日～2025年4月21日)

原則としてS&P500種指数構成銘柄のうち、ヘルスケアセクターに属する構成銘柄全てに等金額で投資するとの基本方針に則り、運用しました。資金フローに対応しつつ組入比率を高位で維持し、ポートフォリオに関しては、ファンドの規模と売買コスト等の影響を踏まえ、同様の運用方針を採るE T Fを組み入れました。

今後の運用方針

米国株式市場は、不安定な展開が続くと想定します。関税引き上げなどトランプ政権の政策の不透明感から、市場の変動率は高止まりすると予想されます。加えて、景気やインフレ再燃への懸念も強まっており、個人消費関連指標や消費者物価指数 (C P I) への注目が高まると考えられます。2025年後半以降は、F R Bによる利下げ期待が、株価の下支え要因になると見えています。

当ファンドについては、原則としてS&P500種構成銘柄のうち、ヘルスケアセクターに属する構成銘柄全てに等金額で投資を行います。同様の運用方針を採るE T Fの組入れを継続しつつ、今後ファンドの規模が拡大し個別銘柄でのポートフォリオ構築がコスト面で優位性があると判断でき次第、個別銘柄の組入れも順次進める予定です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2024年4月23日～2025年4月21日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (投 資 信 託 証 券)	円 11 (11)	% 0.091 (0.091)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (投 資 信 託 証 券)	0 (0)	0.001 (0.001)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	9 (7) (1)	0.074 (0.062) (0.011)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	20	0.166	
期中の平均基準価額は、11,692円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○ 売 買 及 び 取 引 の 状 況

(2024年4月23日～2025年4月21日)

投資信託証券

銘 柄		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	アメリカ	口	千 米 ド ル	口	千 米 ド ル
	Invesco S&P 500 [®] Equal Weight Health Care ETF	723	20	5,730	178

(注) 金額は受渡代金。

(注) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2024年4月23日～2025年4月21日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2025年4月21日現在)

外国投資信託証券

銘柄	期首(前期末)	当 期 末				
		口 数	口 数	評 価 額		比 率
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)				千米ドル	千円	%
Invesco S&P 500 [®] Equal Weight Health Care ETF	口 数 14,521	口 数 9,514	261	36,886		95.5
合 計	口 数・金 額 14,521	口 数・金 額 9,514	261	36,886		
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	1	—	< 95.5% >	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別投資信託証券評価額の比率。

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2025年4月21日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 36,886	% 95.5
コール・ローン等、その他	1,743	4.5
投資信託財産総額	38,629	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) 当期末における外貨建純資産(37,418千円)の投資信託財産総額(38,629千円)に対する比率は96.9%です。

(注) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、邦貨換算レートは1米ドル=141.24円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年4月21日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	38,629,678
コール・ローン等	1,743,527
投資信託受益証券(評価額)	36,886,139
未収利息	12
(B) 負債	0
(C) 純資産総額(A-B)	38,629,678
元本	39,449,523
次期繰越損益金	△ 819,845
(D) 受益権総口数	39,449,523口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,792円

(注) 純資産総額が元本総額を下回っており、その差額は819,845円です。

(注) 計算期間末における1口当たりの純資産額は、0.9792円です。

(注) 当ファンドの期首元本額は59,993,679円、期中追加設定元本額は13,596,570円、期中一部解約元本額は34,140,726円です。

(注) 当親ファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は、以下の通りです。

米国ヘルスケア関連株ファンド 39,449,523円

○損益の状況 (2024年4月23日～2025年4月21日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	328,196
受取配当金	302,202
受取利息	25,994
(B) 有価証券売買損益	△5,644,932
売買益	1,424,116
売買損	△7,069,048
(C) その他費用等	△ 39,012
(D) 当期損益金(A+B+C)	△5,355,748
(E) 前期繰越損益金	8,152,547
(F) 追加信託差損益金	2,225,830
(G) 解約差損益金	△5,842,474
(H) 計(D+E+F+G)	△ 819,845
次期繰越損益金(H)	△ 819,845

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

〈お知らせ〉

・投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、投資信託約款の記載変更を行いました。(実施日：2025年4月1日)